

---

# バイクで行くぜっ！

ういん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

バイクで行くぜっ！

### 【Nコード】

N2821P

### 【作者名】

ういん

### 【あらすじ】

突然コナンのもとにやってきた服部平次。

彼の目的はいったい……？

『けど、お前さんほんま髪サラサラやなあ』

『……………おい、そんな事言われても嬉しくないぞ』

『なんか特別なことでもしてるんか?』

『別にしてねえよ。普通に洗ってるだけ』

『普通って?』

『だから普通にシャンプーしてリンスしてトリートメントしてドライヤーかけて』

『(さ、さすが元売れっ子女優の息子。侮れんわ)ゴクリ』

く・く・く

「うちゅー夢を見たんやけどほんまか?」

「はあ?」

日曜日の昼下がりに。

お気に入りの推理小説を手に、毛利探偵事務所のソファでくつろ

いでいたコナンは、突然のわけのわからない質問に思いつきり顔をしかめる。視線の先には今日の朝方唐突にやって来た浪花の色黒探偵。

コナンの向かいに座った彼は、それはもうまじめな顔で答えが返ってくるのを待っていた。

「……………お前、推理のしすぎで頭どうにかなったんじゃないか？」

「んなわけあるかいっ！えーから早よ教えてーな、朝からめっちゃ気になって仕方ないねん！」

つまりはこうだ。

昨晚、新一の髪の毛がいかにしてサラサラ具合を保っているのかを夢に見た服部は、それが事実がどうか妙に気になってしまい、早朝の高速をバイクでかつ飛ばして毛利探偵事務所までやってきたのである。

そしてちょうど毛利家の昼飯時にこちらについて彼はちゃっかりとお昼をご馳走になり、現在に至る。

ちなみに昼飯のあと蘭は園子とショッピング、小五郎は珍しく入った仕事に出かけていった。

「で、どないやねん？ほんまにリンスやらトリートメントやらしとんのか？」

「バーロー。いくら女優の子供だからって俺がんなことしてると思っつか？」

「いやあ、相手はあの工藤新一やし？もしかしたら本当にちゃんんと手入れしてるかもわからんて思っつてな。」

「だからしてねえっつーの！だいたい女じゃあるめーし、んな面倒くさいこと誰がするかってんだ」

「あー、言われてみれば確かにそうやわ」

「ったく、変なこと聞くなよなー」

半眼で呆れたようにこちらを見てくるコナン。

そんな彼に服部は「すまんすまん」と手を合わせる。  
するとコナンは表情を改め真面目な顔で切りだした。

「で？こっちに出てきた本題は何なんだ？」

「は？」

「だから、こっちに出てきたのはどんな用件だって聞いてんだよ」

「????？」

「……オメー、まさかとは思いが、あのくったらねえ質問するためだけに東京まで出てきたわけじゃないよなあ？」

「そ、そうや。なんや気になって居ても立っても居られんようになつてしもてな」

「オメー馬鹿だろ！そんなに聞きたきゃわざわざ東京まで来なくたって、一本電話すりゃあいい話だろがっ!？」

「あっ！ああああああっ、そうやった！何でわざわざバイク飛ばしてまで来なきゃあかんねん！せっかくの日曜台無しにしてもーた

わ！あーもうほんま俺何やってんやろ。」

「んなこと俺が聞きたいっての」

「はああ〜」

日曜日の昼下がりに。

町ゆく人の楽しそうな笑い声が聞こえる中、毛利探偵事務所では二人分の溜息がむなしく響いたのであった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2821p/>

---

バイクで行くぜっ！

2010年12月4日10時51分発行